



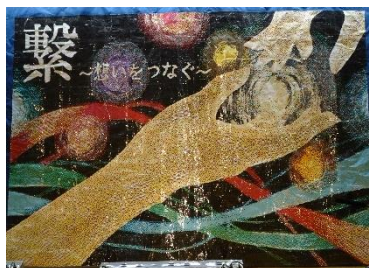
<http://www.midai.m-alps.ed.jp/> 白根御勅使中学校ホームページにも毎月掲載します。

全校生徒の力が結集した桃源祭（文化の部・体育の部）



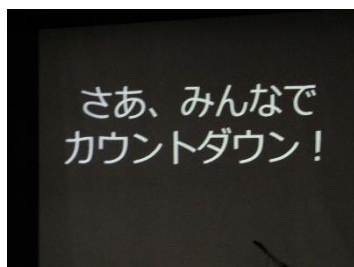
9月19日（金）・20日（土）と2日間にわたって年間最大の行事である桃源祭が行われました。1学期末に生徒会本部から提案があり、夏休み中から少しずつ準備をして、2学期の特別日課を経て本番を迎えました。今年度は、新型コロナウイルスの蔓延で3年生のークラスが学級閉鎖に追い込まれ、当日も1年生中心に欠席者がでるなど大変な状況でしたが、なんとか桃源祭を実施することができました。今年の桃源祭のテーマは「繋（きずな）～想いをつなぐ～」でした。このテーマのもと、今よりレベルアップした学校・学年・学級・個人を目指して、一人一人が努力し、自分の役割を果たしてチームワークを発揮し、全校の力を結集して取り組んできました。全校生徒が7つの実行委員会（式典・文化・放送・体育・全校制作・展示・学級旗）に分かれ、この桃源祭を創り上げてきました。そして、文化の部では各学年で学年劇と学年合唱に取り組み、体育の部では各学級で競技の練習に取り組んで、しっかりと準備をしてきました。

桃源祭の1日目は、文化の部が体育館で行われ、開祭式・開会式・有志発表・各学年の発表・吹奏楽部の発表・全校合唱・閉会式が行われました。2日間の桃源祭のスタートとしてすばらしい意気込みを感じました。開祭式では、全校制作が披露され、生徒のデザインによる桃源祭のスローガンを生徒全員で作成したもので、様々な色の点で表現された写真のような仕上がりで、とても立派な作品となりました。その後、学級旗が紹介され、各学級の個性豊かな作品が披露され、この桃源祭にける並々ならぬ思いが伝わってきました。



全校制作

「繋（きずな）～想いをつなぐ～」



オープニングセレモニー



オープニングセレモニーでは、これまでの桃源祭の取組を振り返って様々な場面のスライドが流れ、これから桃源祭が始まる気持ちを高め、生徒会長による開祭宣言が行われました。その後、文化の部の開会式では、全校制作の作品紹介と図書委員によるミダいの1行大賞の表彰が行われました。ミダいの1行大賞は自分が読んだ本の中で心に残ったおすすめの本の1行を全校生徒が応募し、全員で大賞を選ぶ図書委員会の取組です。表彰では、3年生の河面 凜さんが大賞に選ばれました。さらに、展示実行委員会による学年展示も被服室と調理室で行われ、それぞれの学年がこれまで取り組んできた活動で制作された作品が展示されました。また、学年劇の準備の待ち時間を使って有志発表が行われました。ダンスや歌で全校生徒を盛り上げ、体育館を熱気で包んでくれました。

続いて各学年の発表では、1年生・2年生・3年生の順番で学年劇と学年合唱が披露されました。

1年生は、「教科書ブルース」というタイトルの劇で、教科書に出てくる様々な主人公が登場し、勉強のすばらしさに気づかせるというストーリーです。1年生にとって初めての学年劇でしたが、一人一人の演技がとても上手で、キャストが発する台詞の一言一言が見ている側にも考えさせる内容になっていて心に残るすばらしい劇でした。

2年生は、「女傑症候群（ヒロインシンドローム）」というタイトルの劇で、現代における様々な心等の問題を描く、ドキュメンタリー風の考えさせる劇でした。人間の心の中の葛藤を描き、見ている側が劇の中に引き込まれていく見事な演技を見せてくれました。

3年生は、「不言色の蜚」というタイトルの劇で、沖縄戦の悲惨さや人の生きざまを見事に演じてくれました。修学旅行で戦争の恐ろしさを学んだ3年生が学年劇を通して下級生に戦争の悲惨さを伝えました。当時の戦地の状況や実際に医者足が切り落とす場面や看病など陰で支える方々をリアルに描き、完成度の高い全員で仕上げたすばらしい作品となりました。

吹奏楽部の発表では、「青春（あおはる）全力疾走」というテーマで、県吹奏楽コンクールで銀賞を取った曲「風のプレリュード」から演奏が始まり、アニメの曲や生徒たちのよく知っている曲が演奏され、体育館全体が手拍子で包まれて1つになり、観客のアンコールにもこたえ、大いに盛り上がりました。すばらしい演奏をありがとうございました。



2日目の体育の部では、最後には、少し雨になってしまいましたが、無事に最後まで競技が行われ、全校生徒のエネルギーを感じました。開会式の後のラジオ体操が終わり、白根御勅使中学校伝統の応援が全校生徒によって行われました。とても迫力があり見ている側を圧倒し、体育の部への並々ならぬ意気込みを感じました。

全校で取り組んできた競技として「台風の目」「長縄跳び」「全員リレー」は、どの学級も力を入れ、何度も練習してチームワークを高め、本番に臨んでいました。「綱引き」「玉入れ」「選抜リレー」も全力で取り組んでいました。

【台風の目】



【長縄跳び】



【全員リレー】



【綱引き】



【玉入れ】

【選抜リレー】



【応援】



今年度は、閉会式で表彰が行われ、総合優勝・学年優勝・各種目ごとの1位～3位のクラス代表に賞状が手渡されました。入賞したクラスもそうでなかったクラスも自分たちのクラスが最後までやり切った満足感でみんな清々しい表情をしていました。本当によく頑張りました。

閉会式では、最初に白根御勅使中学校伝統の全校合唱で「大地讃頌」が歌われました。全校生徒で何度もパート練習を重ねた成果が発揮され、体育館に4つのパートのすばらしい歌声が響き渡りました。その後、桃源祭2日間の軌跡と題して、2日間の様子がスライドで流れ、拍手や歓声が起こり、全校がとても盛り上がりました。感想発表では各クラスの代表が感想を述べ、2日間の桃源祭の充実ぶりと全校生徒の満足感が伝わってきました。最後に、閉会宣言をし、2日間にわたる桃源祭の幕を下ろしました。本当にお疲れ様でした。

桃源祭2日間は生徒たちがまさに校訓の通り、これまで一生懸命頑張ってきた成果が発揮され、すばらしい桃源祭となりました。文化の部では、一人ひとりがそれぞれの役割を果たし、チームワークが発揮されて、心に残るすばらしい演技や演奏が見られました。体育の部では、全校生徒の積み重ねてきた取組が団結力を高め、最高のパフォーマンスが見られました。この2日間の桃源祭を通して、全校生徒の桃源祭への熱い強い思いを感じました。

この桃源祭は、生徒の皆さんにとってかけがえのないすばらしい思い出になると同時に、この取組で得たものがこれからの中学校生活に生かされることを期待しています。

★桃源祭体育の部の結果★

総合優勝 3年2組

総合優勝 2年3組

学年優勝 1年1組

【各種目の結果】

台風の日	1位	3年1組	2位	3年2組	3位	2年3組
長縄跳び	1位	2年3組	2位	3年2組	3位	3年1組
全員リレー	1年	1年1組	2年	2年3組	3年	3年2組
綱引き(系列)	1位	赤系列				
玉入れ(系列)	1位	赤系列				
選抜リレー(系列)	1位	赤系列				



新人戦に向けて選手たちを全力で応援した壮行会

10月1日に新人戦壮行会が行われました。夏の大会で3年生が部活動を引退し、2年生・1年生にバトンが渡されました。これまで先輩たちが築いてきた白根御勅使中学校の部活動の伝統を引き継ぎ、日々の練習を大切にしながら取り組んできた成果を初めて発揮する大会となります。吹奏楽部の演奏に合わせ、選手たちが新たな番号を付けたユニフォーム姿で堂々と入場し、選手たちは、各部ごと新人戦に向けての決意表明を行い、新人戦への意気込みを語りました。壮行会の応援では3年生が主体となり、伝統である応援を披露して全校でエールを送り、迫力のある精一杯の応援行われ、全校が一つになったすばらしい壮行会となりました。次号で、結果はお知らせします。

